

## 災害廃棄物処理支援について

### 1 「平成29年7月九州北部豪雨」災害支援について

平成29年7月5、6日に発生した九州北部豪雨災害の支援を以下のとおり行った。

#### (1) 災害廃棄物の受入・処理支援

- ① 受入れ対象  
朝倉市及び東峰村で発生した、畳や布団、粗大ごみなどの災害廃棄物
- ② 受入れ期間  
朝倉市 平成29年7月13日～  
東峰村 平成29年7月24日～
- ③ 受入れ処理量  
日量50トン程度  
※熊本地震による災害廃棄物の受入継続中（日量15～65トン）
- ④ 受入れ処理体制  
朝倉市、東峰村が委託した福岡県産業廃棄物協会の10トントラックで搬送。本市は3工場で適宜割り振って焼却処理を実施。
- ⑤ これまでの受入れ量（10月17日現在）

○朝倉市	7月13日から	513.66トン	(162台)
※	7月15日	29.37トン	
○東峰村	7月24日から	18.45トン	(7台)
	計	<u>561.48トン</u>	<u>(169台)</u>

※朝倉市への搬出支援した際に、29.37トンの災害廃棄物を持ち帰り、本市焼却工場処理した分を含む

#### (2) 災害廃棄物の収集支援

- ① 朝倉市内の仮置場に集積された災害廃棄物を収集し、北九州市内の焼却工場に搬送  
○期 間：7月15日（土）  
○派遣人員・機材：職員87人、パッカー車26台、連絡車4台派遣  
○搬送量：29.37トン



② 朝倉市内に集積されている災害廃棄物を収集し、同市内の仮置場に搬送

○期 間：8月3日（木）～8月29日（火）

○派遣人員・機材：職員延べ120人、パッカー車等延べ60台  
（パッカー車30台、連絡車30台）を派遣

※作業体制：パッカー車2台（職員6人）、連絡車2台（職員2人）  
による班体制を編成。期間中に15班を派遣。

**【延べ職員207人、パッカー車等90台を派遣】**

## 2 台風18号の災害に関する津久見市の支援について

平成29年9月の台風18号により生じた大分県津久見市の災害廃棄物の収集支援を行った。

○支援の概要：

津久見市内に集積されている災害廃棄物を収集し、同市内の仮置場に搬送

○期 間：10月2日（月）～10月6日（金）

○派遣人員・機材：職員延べ100人、パッカー車等延べ35台  
（パッカー車30台、連絡車5台）を派遣

